

NEWS RELEASE

2014年8月1日

セキュリティ・インシデント対応力強化のため、日本シーサート協議会に加盟

当社は、セキュリティ・インシデントを未然に防止するとともに、被害を最小化するため、CSIRT(注1)活動を行っており、セキュリティ・インシデント発生時の集中対応窓口として、「iD-SIRT(アイディサート: Information Development Security Incident Response Team)」を立ち上げております。

本日、サイバー攻撃や脆弱性情報の調査・研究、セキュリティ・インシデント(セキュリティに関する事故や攻撃)に対する対応力をさらに強化し、他の CSIRT 組織との情報共有・連携を深めるため、日本シーサート協議会(注2)へ加盟いたしました。

ITシステムやネットワークの脅威となる攻撃手法は巧妙かつ複雑化しており、リスクも大幅に高まっております。とくに、攻撃を検知する仕組みを回避する隠ぺい技術の向上、複雑な攻撃技術の進歩は著しく、今後さらに高度化、複雑化し、問題の把握がより難しくなることが予想されます。

当社は今後、他の CSIRT 組織との情報共有・連携を行うことにより、セキュリティ・インシデント対応をさらに強化し、お客さまのシステムへの脅威を未然に防ぐべく、システム運用も含めたシステム全体における組織的な対応策をご提案し、インシデント被害の最小化に努めてまいります。

iD-SIRT の活動範囲は以下の通りです。

■インシデント事後対応サービス

- ・インシデントハンドリング
- ・インシデント対応サポート

■インシデント事前対応サービス

- ・インシデント、脆弱性情報の収集と分析
- ・インシデント、セキュリティ関連情報の提供

■セキュリティ品質向上サービス

- ・セキュリティ技術の向上、システム品質改善の支援

注1 CSIRT(シーサート:Computer Security Incident Response Team)

セキュリティ・インシデント監視とともに、セキュリティ脅威イベントやセキュリティ・インシデント発生時に影響範囲の調査と分析、ならびに原因解析などをおこない、対応方針や手順を確立し、被害を最小化させる社内組織。

注2 日本シーサート協議会

日本シーサート協議会は、日本で活動するCSIRTが緊密に連携できる体制の実現を目指しながら、共通の問題を解決する場を設けることを目的として、2007年3月に設立された組織です。2014年7月現在、56企業が参加しています。

URL:<http://www.nca.gr.jp/>

以上